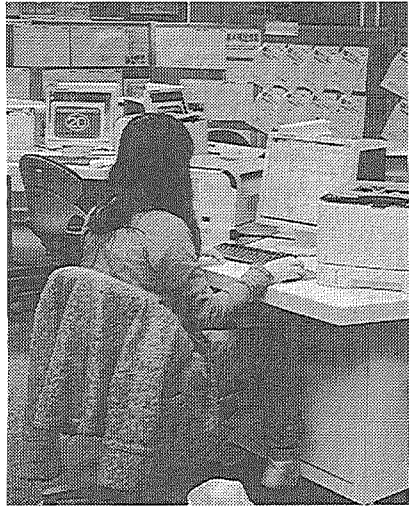


『働きたい』は「新卒応援ハローワーク」にあり!



学生や既卒者への就職支援を行う「東京新卒応援ハローワーク」=19日 東京・港区

大学新卒者らの厳しい就職環境が続く中、大きな助けになるのが、就職活動中の学生や既卒者を支援する「新卒応援ハローワーク」です。学生らの「働きたい」を見つけてくれる同ハローワークの概要や利用例などを紹介します。

「このセミナーはどのよう
な内容ですか?」「東京新卒応援ハローワーク」(東京・港区)を訪れると、午前中から数人の若者が、就職相談に応じるジョブサポーターと面談してました。パソコンで求人を探し、分厚いファイルを入念にチェックする人の姿も見受けられました。

同ハローワークでは、大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校など

専任ジョブサポーターが親身にアドバイス。既卒者も利用可能

求人情報の検索サービス「アドレス①参照」はもちろん、エントリーシートや

■アドレス①: 全国の求人情報を検索できる「大卒等就職情報WEB提供サービス」。インターネットでもアクセス可能です。http://job.gakusei.go.jp/

同ハローワークの川野辺哲夫室長は「求職者の状況にもよりますが、大体3カ月をめどに就職が決まるよう支援しています」と語り、施設の積極的な利用を呼び掛けています。

履歴書の作成相談、面接の受け方指導などを無料で行っています【利用の主な流れはイラスト参照】。

既卒者が応募できる求人にも多数用意し、専任のジョブサポーターが一人一人を個別に担当し、さまざまなアドバイスをしながら、親身に就職活動をサポートします。さらに、年間を通じて合同就職面接会や就職活動に役立つセミナーを頻りに開催しています。

「新卒応援ハローワーク」は、政府が2010年9月に全都道府県労働局に設置し、その数は現在57カ所に

全都道府県57カ所に設置

■アドレス②: 新卒応援ハローワークの所在地・連絡先 <http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/5a.pdf>

◇東京新卒応援ハローワークの住所と問い合わせ先
<(移転前) 2月17日まで>
〒106-0032 東京都港区六本木3の2の21 六本木ジョブパーク ☎03・3589・8609
<(移転後) 2月20日から>
〒163-0721 東京都新宿区西新宿2の7の1 小田急第一生命ビル21階 ☎03・5339・8609



まずは窓口で登録をしましょう。予約せずに訪れても大丈夫です。

自分に向いている仕事は何? 仕事に対する興味や適性を判断します。職業を選ぶヒントにしましょう。

就職活動で重視されるのが第一印象です。就活のさまざまな場面で必要なマナーについて習得します。

希望の職種や業界を決めたら、求人情報を検索し資料を取り寄せます。ジョブサポーターにエントリーシートや履歴書をチェックしてもらいましょう。企業の採用試験に申し込みます。

利用の主な流れ(モデル)東京新卒応援ハローワーク



面接力UP↑セミナー

セミナーはグループ面接編「グループディスカッション編」の二つです。実際の試験を想定しているので緊張感があります。

模擬面接

実際の面接前に個別の模擬面接で最終チェックします。事前にジョブサポーターと面談し、志望動機や自己PRを確認してもらおうと効果的です。

採用試験(面接)

いよいよ採用試験(面接)へ。ハローワークでも随時、合同面接会を開催しています。

内定へ

ついに念願の内定をゲット! 十分な準備と練習が内定を勝ち取る力になります。

上ります【アドレス②】。

11年4月から11月末までに全国で延べ35万人程度が利用し、約4万人の就職が決定しています。厚生労働省は、東京労働局に設置して

「新卒応援ハローワーク」を2月20日から移転・拡充するとともに、3月19日からは新たに支援拠点を増設する予定です【別掲】。

は、東京労働局に設置して

「若者雇用の実態調査」を実施しました。その結果、多くの中小企業がハローワークを通じて求人を行う一

は、昨年10、11月に全国で

「若者雇用の実態調査」を実施しました。その結果、多くの中小企業がハローワークを通じて求人を行う一

就活中の学生らと懇談する公明党の石川博崇(右から3人目)、竹谷とし子(同2人目)の両青年副委員長(いずれも参院議員)11月20日10月 都内

き彫りになりました。こうした課題を踏まえ、党青年委員会は同年12月、ハローワークと就職支援サイトの連携強化や、中小企業に関する情報提供体制の充実などを政府に提言しました。

公明、若者の就職問題に全力

学生や企業からヒアリングを重ねるなど、若者の就職問題に全力で取り組んできた公明党青年委員会(谷合正明委員長、参院議員)



就活中の学生らと懇談する公明党の石川博崇(右から3人目)、竹谷とし子(同2人目)の両青年副委員長(いずれも参院議員)11月20日10月 都内